

## 交通安全講話が行われました

5月12日 1年次生を対象とした交通安全講話が行われました。

JAF茨城支部事業課交通環境係 高橋 啓剛氏を講師に1時間の講話を行いました。講話の内容は、～自転車・歩行者からみた道路交通と安全～をテーマに『自転車運転時の責任』『加害事故とスマホ』『リスクに備えて』の3分野について、具体的な事例を踏まえて動画を見たり、クイズ形式の質問に答えながら講話は進みました。

自転車と歩行者の衝突事故においては、その損害賠償額が9500万円にもおよぶこと。クイズ形式の質問でしたが、多くの生徒がその損害賠償額の大きさについては認識していたようです。他にも事故を起こした際の刑事責任や行政責任等について。また、最近多くなっている『ながらスマホ』の危険性や事故を未然に防ぐための手だてについて『見る・見せる・予測する』の実際など、1時間の講話があっという間に過ぎました。

講話終了後には、教室にもどり振り返り学習を行い、自転車の安全運転についてあらためて確認しました。



物の見え方についてのお話



ながらスマホの疑似体験



車の死角について



振り返り学習の様子